

2018 初日の出 家族参拝



明けましておめでとうございます。元日は中城村の吉の浦公園に行ってきました。年越しまで夜更かしした子供たちは全然起きてくれず車に毛布を持ち込んでまでグーグー寝ており張り切っているのは親だけです…(最近お出かけするといっても子供たちは面倒くさそうにばかりしてるんです。年頃でしょうか?) 去年の知念岬公園より距離も近かったこともあり日の出前に無事到着し拝むことが出来ました。きれいな朝日を見て今年一年頑張ろうという気持ちになりました。今年一年良い年になりますように。

スーパームーン 大城 哲男



「スーパームーン」を直訳すると、「極上の月」、「特大の月」となり、通常よりも光り輝く大きい月のことです。「スーパームーン」という用語は天文学上のもではないようですが、満月又は新月と、楕円軌道における月の地球への最接近が重なることにより、地球から見た月の円盤が最大に見えることのように。月が地球に最も近づく位置(近地点)の満月は、最も遠ざかる位置(遠地点)のものよりも最大14%大きく、30%明るいと言われています。近年、月が地球に近づくと「スーパームーン」が話題になっているようですが、「三日月」、「半月」、「満月」と日々形を変えたり、時には明るい星と接近したりと、月はその時々と違った姿を見せてくれています。ロマンを感じませんか。天文学に全く知識のない私にとって、このような現象を理論的に理解することは難しいことですが、折に触れて夜空を見上げ、様々な魅力的な天体の現象を楽しんでみようと考えています。さわやかに明けた新年、心新たに仕事に励んでいこうと考えております。今年も宜しくお願いします。

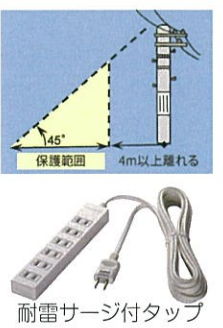
新年あけましておめでとうございます。好天に恵まれた新年の幕開けとなりましたが、年末から年明け早々に耳にしたのが「スーパームーン」という言葉です。満月である1月2日に通常よりも大きい月を観ました。確か、昨年12月にも観た記憶があります。何となくこの現象について想像できますが調べてみました。

落雷による被害を避けるには

代表取締役会長 松川 清伯



- 樹木などの高い物に近づかない。雷は、樹木などの高い所や高く突き出た物に落ち易いので、特に木の近くにいる場合は、(幹・枝・葉)から2m以上離れます。
- 開けた場所。グラウンドなどの開けた場所では、人に直撃しやすくなるので危険です。すぐに安全な場所に避難しましょう。
- 安全な場所が無いとき。近くに安全な場所が無いときは、電柱などの高い所から4m以上離れた場所に退避します。姿勢を低くして、持ち物は高く突き出さないようにしましょう。
- パソコンや電気器具に落雷対策。簡単な対策として、タコ足延長コード等の電源タップに、避雷器や、耐雷サージ機能が内蔵している製品が比較的安価で市販されています。家電量販店やネット通販で購入できます。(気象庁及び東京防災資料を参考にしました)



高い所、高く突き出た物に、雷は落ちやすい性質がありますが、実は、落雷事故死の半数以上を収めているのはゴルフ場などの開けた平地にいるときと木の下で雨宿りをしている時のようです。雷鳴が聞こえたり、雷雲が近づいてきたりした場合は、速やかに安全な場所に避難しましょう。鉄筋コンクリート建築、自動車、バス等の内部は比較的安全ですが、全ての電気器具、天井、壁から1m以上離れば更に安全です。

● 注意が必要な場所
・グラウンドやゴルフ場、屋外プール、堤防や砂浜、海上など開けた場所、さらに山頂や尾根などの高い所も注意が必要です。

さくら通信



年頭ご挨拶

(有)桜設計工房 代表取締役社長 喜名 英之

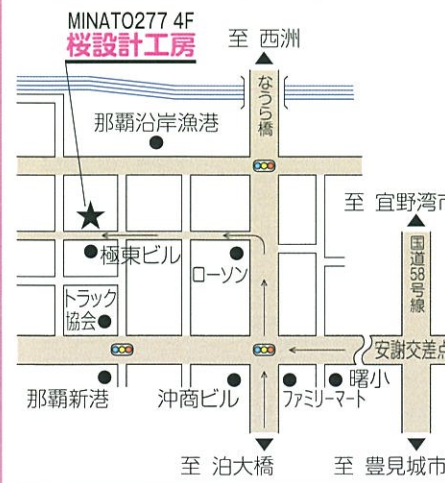
新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情とお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。昨年は東京五輪に向けての建設業界の需要が高まり、復興事業の継続等で成長傾向のようでした。沖縄県においても住宅着工戸数は前年を上回り、ホテル、大型店舗の着工もあり、非居住建築物、公共工事の発注も前年度を上回り順調に伸びているようです。

発行所/(有)桜設計工房
所在地/那覇市港町2-7-7 みなと277 4F
電話/098 (867) 5987
FAX/098 (863) 7690
E-mail:info@sakura39.biz
http://www.sakura39.biz
発行人/喜名 英之

西原支店/西原町小波津233-16
電話/098 (946) 5066
FAX/098 (863) 7690
宜野座支店/宜野座村字惣慶1829-2
電話・FAX/098 (968) 7222

- 創業/昭和61年7月1日
営業種目
- * 建築企画設計・監理業務
 - * 特殊建築物等調査・検査報告
 - * 耐力度調査
 - * 耐震診断・改修設計監理業務
 - * 補償コンサルタント業務

企業理念=私達は、誇り、使命感を持って顧客の信頼を第一とします。その上で人と自然が共存し、豊かな地球環境を創造して社会の発展に貢献します。さらに建築設計を通して感動、満足、安心を与え、明日への夢と希望を提供します。



新年も引き続き順調に推移する見通しで2019年10月には消費税が10%に上がることが決まり、俄かに増税前に建築取得の計画が進んでいます。昨年からの増税前に建物取得を考えているお客様よりのご相談も出てきています。用地取得と設計を今年の早い時期に着手し、後半に工事をスタートすれば来年10月以前に完成可能です。また、用地取得済みで建築計画などのタイミングを進めようか迷っていたり、二の足を踏んでいる方にとっても計画を実行するいい機会かもしれません。土地売買にも拍車がかかる事が考えられます。喜ばしい状況に思えますが問題点もあります。

建築業界の深刻な人材不足は今後も引き続き大きな課題です。何処の建築現場においても若い職人、現場監督が不足している話を聞きます。わが社では設計完了後、建設業者3~8社程度見積りを依頼し、競争入札を行うことが多いのですが、近年は入札辞退者も増えています。“受注したいが現場責任者をたてられない”“下請けが見つからない”等々、人材不足によるところが多いです。

加えて建築従事者の高齢化も懸念される所です。業界で一丸となり魅力的な職場環境を構築し、若い人材の従事を促す方策をつくる必要があります。弊社も4月には新卒の新入社員を迎えます。ここ最近では技術者の条件付きで採用していたため、新卒者の採用は数年ぶりです。実務優先で考えると技術者は繁忙期の即戦力になりますが、今後若い社員も積極的に採用し、世代間のギャップを埋め新しい風を吹き込んでもらおうと考えています。

弊社では年度末に向けての完成予定物件を確実に引渡しを完了し、次年度の受注に向けての準備に入ります。設計環境の充実、新規ソフト、設備を使いこなす事による図面製作の効率化を目指します。協力業者、サポートスタッフとの連携により、設計期間の短い案件にも臨機応変に対応してまいります。2018年は心機一転、業務に邁進し建築を通して社会に貢献したいと考えています。



謹賀新年 2018

前列左より 平田 努、大城哲男、松川清伯、喜名英之、大城弘正
後列左より 崎原利克、伊禮奈津子、野原智子、上原麗奈、島正道

(有)第一機行本社 竣工

野原 智子

- 構造・規模
地下1階(RC造)倉庫
地上2階(S造)事務所、倉庫
- 延べ床面積1,044.48㎡(315.9坪)

(有)第一機行本社新築工事が2017年5月に着工し、同年12月に無事竣工しました。

建設地は八重瀬町小城。市街化調整区域内の既存宅地、2面接道角地(県道、町道)、斜面地という立地条件でした。

もともと段差のある敷地形状を活かし、造成にならない程度に盛土及び整地を行う事で2面道路からの出入りを可能とし、使い勝手の良いアクセス経路を確保した計画とすることができました。

どの物件でもそうですが、工事期間中は色々問題が発生するもので、そのたびにあーでもない、こうでもないと奮闘する寝つきの悪い日々が続きますが、苦勞した分工事が無事完了した時はやはりうれしいものです。ご協力頂いた多くの方々にあらためて感謝します。

さて、今年はどうな案件を手掛けることになるのかなあ〜…。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。m(_ _)m



外観(北西面)

正面看板

外観(北東面)

1F倉庫

シーサー♂

玄関坪庭

外観(西面)

シーサー♀

2F事務所

「国際物流拠点施設」監理・便り

宜野座支店長 平田 努

勝連城址を間近に仰ぐ中城湾の洲崎地区に国際物流拠点施設は、沖縄県の発注により35号棟~40号棟の6棟が同時に着工されました。本格的に工事が始まったのが夏の暑い日差し7月初め、焼け付く太陽の中で杭打ち工事が開始されました。時と言いますものは非情なもので、現場の努力を嘲笑うかの様に過ぎ行き、北風吹きさす季節に突入しました。残された工期は貴重な時間となり、完成に向けて現場の懸命な様子には頭の下がる思いです。

この現場に隣接する広大な敷地に於いて、沖縄の物流を担う企業により大規模な物流施設建設の新聞発表あり、着工されました。その規模は、現在進行中の県施設6棟の合計面積の約2倍以上を有する施設との事です。更に、既

に工場稼働している企業がグローバルトップシェアを目指し、第二工場を着工すると新聞発表をおこないました。

官民同時に計画された施設は相乗効果を生み出し国際物流の拠点になり得る事は最早、疑う事は出来ないものと思われ、大いに期待したいものと思います。



「新都心公園」見参!

島 正道

今回は、「新都心公園」を紹介します。那覇市の新都心内に立地する公園の中では最も規模が大きく、それゆえ那覇市の防災公園としての役割も担っていて、多目的広場は災害時に大型車両が進入することやヘリポートとして使用することを前提に造られているそうです。隣接した那覇市緑化センター地下には災害備蓄品の保管倉庫が設置されている。また、公園内に設置されている2つの歩行者専用の橋(おもしろ天空橋、おもしろ花風橋)は、災害時の避難路や緊急車両用の道路として利用できるよう設置されているそうです。

公園の雰囲気はとても良く、立地が街の中心地ということもあり、外周をジョギングやウォーキングなど自由に使い、サッカーやテニスなど色々楽しめ、第一・第三日曜はフリーマーケットも楽しめ賑わいのある公園です。



奥に見えるのは、人工芝のグラウンドです!



広場では、タコ揚げ等も楽しめます!



幼児用の遊具もあります!



スケートボード専用練習場もあります!

ピンチだらけのクリスマス



上原 麗奈

2018年、天気も良くて非常に気持ちの良い年明けになりましたね^ ^

ところで皆様は幾つまでサンタさんを信じていましたか?

娘は一昨年までサンタさんのおやつにと枕元へ小皿に入れたビスケットに1本のヤクルト、そして欲しい物を書いた紙を置いて寝ていました。ああ可愛いなあ♪なんて思っていたのもそこまで(*_*); 1年も経てば違うんですねえ…。「ねえ、サンタって本当はお母さんなんじゃないか?」いつかそのセリフを言うてる覚悟はしていましたが、あまりにも唐突すぎて、お母さんピンチ…(笑)、かなり悩みました。疑ってかかる彼女に正直に話すべきか、はたまた本当に存在するんだという純粋無垢な気持ちを貫き

通させるのか…そこで私はいずれ感謝の気持ちに変わるだろうと都合のよい解釈をし、サンタさんは絶対にいるんだよ!!と話ししました。ところがイブ当日。彼女の枕元には一昨年までのサンタさんへの労いのビスケットなどなく、ただ一枚の欲しいものを書いた紙だけ。しかも欲しいものがらりと変わっており、またまたピンチになってしまったのです。そんなプレゼントなんていきなり変更できないわよ…と仕方なく事前に欲しがっていたプレゼントを置き翌日の反応を見ることにしました。そしたらまあ、なんと可愛くない!!「やっぱりねえ!お母さんでしょう?お願いしたものじゃないしね!でもまあ別にこれでもいいんだけどね」ですって。バレたか悔しい(笑)。すったもんだのクリスマスになりましたが、娘の成長だと素直に喜ぶことにし、今年のクリスマスには母さんサンタを労ってもらうことにしましょうか(笑)。

それでは本年も桜設計工房をよろしくお願いいたします★

500円硬貨、銀色?金色?

伊禮奈津子

子供の時のお年玉は、500円紙幣が多く普段見慣れないお札に喜んだものでした。1982年(昭和57年)に硬貨に代わりました。お年玉に1000円札をあげる大人は戸惑いはなかったのかな〜?、なんて思っていました。

当初500円硬貨の色は銀色でした。いつしか金色の硬貨に替わっていました。銀色の500円硬貨を高校生に話をしたら鈍い反応…何それ?今も出まわっていると思いきや変

化したのは当時、韓国の500ウォン(日本円で50円程度)が材質や大きさがほぼ同じ、ドリルで穴を開けて重さを調整すると自販機で使えたりでき、「高額な流通硬貨」として偽造されていたそうです。2000年(平成12年)から新硬貨が発行されて材料の変更で金色がかった色味になっているけれどお札から硬貨へ替わったほどのインパクトはありません。500円玉は金色?銀色?の質問に答えられますか?少し悩みませんか?平成生まれは、はっきり金色と答えるんでしょうね。

来年31年には、陛下の生前退位で年号が新しくなり〇〇生まれが誕生し「昭和」「平成」「〇〇」と、ものや周りの変化の世代の線引きが新たに出てきたときでも笑いながら対応できたらいいなと思っています。